

# とらいアングル

～ 学校・家庭・地域をつなぐ ～

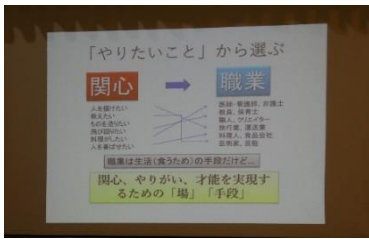
No. 9

R3・3・15

代表 大谷眞美

## ～ 社会人から話を聞く会が開催されました ～

3月3日(水)午後、総合的な学習の時間を利用して「社会人から話を聞く会」が北中学校体育館で行われました。1学年を対象にしたこの会は、地域で活躍する職業人として4名の方々に講師としてお越しいただき、仕事に対して生の声を聞かせていただく機会となりました。



最初にお話をしてくださったのは、岩崎哲さんです。

新聞社を職業として選んだきっかけから、海外で働く・生活をした経験、現在の新聞社の現状なども交えて話が進み、将来、仕事を考えるときのアドバイスもいただきました。

次にお話をしてくださったのは、塚本浩史さんです。

『「Why」からはじめよう』をテーマに、どんな経緯で社長になったのか、社長って何をするのか、大切にしていること、大変なこと、大事にしていることなどを教えていただきました。そして話の最後には、これからの社会に生きるためのメッセージを子ども達に伝えてくださいました。



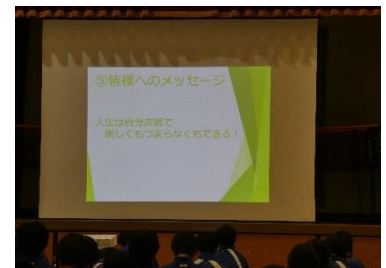
次にお話いただいたのは、山口あきらさんです。

農園女将という仕事を作り、農園経営をされている方です。「自分の強みを地域社会で活かしてほしい」と最初に詞(ことば)を贈ってからご自身が経験してきたことを語られて、大切にしている言葉の意味を説明していただきました。



最後にお話いただいたのは、黒澤亮さんです。

「現在は保険代理店のお仕事をしていますが、学生時代はなりたいた夢って色々ありました」と話し始め、保険業に就いた経緯や、保険がなぜ必要なのか、ご自身が持っているプロ意識を教えてくださいました。



4名のお話中、子ども達は真剣に聞き、一生懸命にメモをとる姿が印象に残りました。終わった後、代表してお礼を述べた生徒は「今、自分が行なっていることが職業につながる可能性があることを教えてもらいました。私もこれから色々な経験をして、自分に合う仕事を見つけたいと思いました。ありがとうございました」と感謝の気持ちを講師の皆様へ伝えました。

講師の皆様、お忙しい中お越しいただき、ありがとうございました。

裏面も読んでくださいね！



学校支援ボランティアの皆様へ感謝です😊

		
<p>家庭科 (ミシン) 参加者 10名 日数 4日</p>	<p>家庭科 (裁縫・ミシン) 参加者 7名 日数 20日</p>	<p>読み聞かせ 参加者 23名 日数 3日 講習日 1日</p>
		
<p>花壇 参加者 3名 日数 4日 子どもボランティア 10名</p>	<p>花育教室 参加者 8名 日数 1日</p>	<p>漢字検定 参加者 14名 日数 1日</p>
		
<p>書写 参加者 4名 日数 5日</p>	<p>書道 参加者 11名 日数 2日</p>	<p>各種営繕 参加者 1名 必要に応じて</p>

☆コミュニティ・ハウスより☆

今年度は新型コロナウイルスの影響によりボランティア活動が制限されましたが、携わっていただく皆様のご理解とご協力により、子ども達へ学習支援を行うことができました。また残念ながら中止となってしまった活動も多々ありましたが、参加したいお気持ちを沢山いただきました。

学校支援ボランティアの皆様、1年間ありがとうございました。

問い合わせ：地域学校協働本部

担当：帖佐佳代（藤岡第二小学校 教務主任） 大谷真美（地域学校協働活動推進員）

TEL：22-0854 FAX：22-0763 E-mail：daini-es@fujioka-school.gunma.jp